

その決定、本当に自分でしてますか？

～中学校生活における拳手制の多数決～

はじめに

背景

中学校における多数決は自分の意見の方に手を貸すことが多い。周りの意見が分から場合が多い。私はいつも周りの意見が分からて多數派へと意見を変更してしまう。少數派はいないだらうか、と疑問に思う。この実験を通して山梨大学附属中二年生が行く周りの意見が分から手を貸す多數派ではなく少數派が意見を変更するのかを調べる。

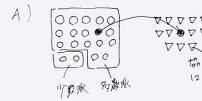
仮説

2割程度人が意見を変更する

方法

実験1

中学生の男の子143人に下の色の中から何色を見えるか紙面を見てカードをとる。



被験者一人以外が被験者と異なり回答を可の実験で被験者は意見を変更するかを調べる
×10人

実験2

1つ1つカードの中で多數の人方が選んだ色を回答した人の中から無作為に被験者を選ぶ。



Aと同じ状況で被験者の数で全体の2~3割にし、意見の変更を有無を調べる
×14回

結論

少數派が1人の場合

2割程度人が意見を変更する

少數派が全体の2~3割の場合

意見を変更する人はいない



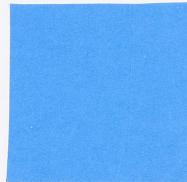
深く議論を伴わない拳手制の多数決には、

いく少數の意見を消してはう恐れがある

注意：これは山梨大学附属中二年の結果であるため、一般的な結論ではない。

結果

質問「何色に見えますか？」 (R.3.8/24(火), 8/26(木) 山梨大学附属中二年 (143人) × 2カード)



① 青 or 紫



② 赤 or オレンジ



黄緑 or 黄色



水色 or 黄緑

実験1

・被験者143人
・2カード
(無知9件)

青 (92%、131人)

紫 (2%、3人)

赤 (75%、100人)

オレンジ (25%、34人)

黄緑 (96%、129人)

黄色 (4%、5人)

水色 (84%、213人)

黄緑 (16%、21人)

実験2(A)

・被験者1人
・2~4回
(無知4回)

青 (100%)

変更せず

赤 (90%)

変更せず

黄緑 (80%)

変更せず

水色 (80%)

変更せず

実験2(B)

・被験者2~4人
・4回
(無知4回)

青 (100%)

変更せず

赤 (100%)

変更せず

黄緑 (100%)

変更せず

水色 (100%)

変更せず

考察

1. 被験者の数と意見の変更の関係

結果から、被験者が1人である場合のみ意見の変更が見られ、全員の2~3割のところ意見の変更が見られないことが分かった。この理由としては、人数が關係なく自分と同じ意見を持って、人がいるから安心感を感じられるからなのか等が考えられる。周りを見回した際に1人でも同じ答えを持つ人がいることでは少數派が1人でも自分の意見が受け入れられると感じるので、違う意見を持った人がいることを怖い思いをしながら自分の意見を確信できなかったりする。

2. 色を見せる順番と意見の変更の関係

意見の変更が見られた実験2(A)での見せた色は必ず意見を変更しない割合が上回っている。

この理由としては、異なった意見を自分で決めるのが抵抗感があるから、自分で同じ意見を持ったときに「どうやるか」が苦手である。一度決めれば「偶然然」と見えても、決まり切ることで自分の意見はおかしいのです。というか私が強調する、一般的であります感じの少數派の意見を変更していくのではないかという気がする。

感想

1...

自分と同じ意見の人がある複数人のときに、安心感を得られ、変更しなくてよいのです。

2...

款を重ねるごとに自分の意見はおかしいのです。というか私が強調する、一般的であります感じの少數派の意見を変更していくのではないか。

よもやまに完成するか何度か相談しながら、てくてく、たぬき顔の協力してやがて山梨大学附属中二年の結果になりました。

大變お世話をありがとうございました。本当にありがとうございました。

それからやくしまるために「うわー」を使っていましたが、うわーつい組合せ合わせると矢張りええのやうに思いました。

学級会等での周りの声が分かる多數決に疑問を感じて実験を行った。予想通り意見を変更した人は少なかったが、やはり周りに合わせてしまう人はいるらしいこれが目に見えて面白かった。

それからやくしまるために「うわー」を使っていましたが、うわーつい組合せ合わせると矢張りええのやうに思いました。

しかし、それでも楽しく取り組むことができました。

よもやまに完成するか何度か相談しながら、てくてく、たぬき顔の協力してやがて山梨大学附属中二年の結果になりました。

大變お世話をありがとうございました。本当にありがとうございました。

それからやくしまるために「うわー」を使っていましたが、うわーつい組合せ合わせると矢張りええのやうに思いました。

しかし、それでも楽しく取り組むことができました。

よもやまに完成するか何度か相談しながら、てくてく、たぬき顔の協力してやがて山梨大学附属中二年の結果になりました。

大變お世話をありがとうございました。本当にありがとうございました。

それからやくしまるために「うわー」を使っていましたが、うわーつい組合せ合わせると矢張りええのやうに思いました。